

平成 21 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ヤ マ ウ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 権 藤 勇 夫
 (JASDAQ・コード番号5284)
 問 合 せ 先
 役 職・氏 名 常 務 取 締 役 中 村 健 一 郎
 管 理 本 部 長
 電 話 0 9 2 - 8 7 2 - 3 3 0 1

平成 21 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 21 年 2 月 6 日 付「平成 21 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 及 び 期 末 配 当 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ」に お い て 公 表 い た し ま し た 通 期 業 績 予 想 を、下 記 の と お り 修 正 い た し ま す。

記

1. 平成 21 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	13,224	△ 226	△ 249	△ 298
今回修正(B)	13,328	△ 131	△ 134	△ 246
増減額(B-A)	104	95	115	52
増減率	0.8%	—	—	—

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	11,699	△ 246	△ 270	△ 293
今回修正(B)	11,774	△ 137	△ 155	△ 303
増減額(B-A)	75	109	115	△ 10
増減率	0.6%	—	—	—

(3) 修正理由

建設市場縮減による需要減の厳しい受注環境の中、営業強化による受注確保に努めた結果、売上が堅調に推移し、前回予想に比べ連結で 104 百万円、個別で 75 百万円ほど増加する見込みであります。

また、製造コスト削減の更なる強化に努めて、営業損失、経常損失についても、それぞれ損失額を大幅に圧縮できる見込みとなりましたが、赤字の脱却にまでは至りませんでした。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上